

三太郎駅伝

一位に勝ち進む

三太郎駅伝は済んだ。鬼にも「三太郎駅伝はずんだ」という安堵感と開放感とが、一はいで虚脱したかたちだ。そして、西北・水俣を串刺して準備勝と去年よりは一段しり縮んだ。という喜びが、心のすき間にたわわらして、時々出てきてはほえませる。

長い道中
思えば長い道中であった。十一月十九日から始めたから、五十余日になる。その間選手諸君は毎日欠かさず出て来た。寒くて立ってられない日ばかり。雨の日には中学校の体育館で練習した。年の晩もない。元日・日休んで二日から「おもろくもない、全く苦勞求めに堪えてくる選手には頭が下がる。

後援・指導・応援
それにもまして松本先生の献ようなほどの後援、浦池先生、山崎リウ子さんの指導、職員といはいえ、福崎清夫君・原田信男君の無欠席での選手の話には感謝せずにはいられない。

これら各自の優勝への燃ゆる熱意があつて、今回の喜びが生まれたのである。

一月十日は快晴で、水俣農日支局前を八チームが出発。このチームはオープン・結局、マラソン

クラブをつくって年中練習している田浦の壁は厚くて破れなく、二等に甘んじなければならなかった。頼田田浦・津奈木・西北・水俣・日奈久。

選手の方
左に監督選手名をつらねて感謝の意を表しよう。

前坂 通 斎藤 誠
藤下 紀裕 平畑 伸一
津奈木 美 古川 秀高



火事電話

あつてもういたくないが、火事を発見したら、黒電話・農協電話のどちらにも「火事だから役場一五番にのむ」ということ。それはあたり前のことだ。馬鹿にされるかも知れないが、これを逆に「モシモシ」役場について下さい。といったら、「お話中」で後まわしされ、いかにヤツキになつても、ついででもえらいこと。がありませぬ。

御 礼

次の方から香典返しとして、町社会福祉協議会へ多額の寄付をいただきました。

町中 財部明行(二九八郎)
中尾 豊中幸男(二下メヲ)
○津奈木青年団は、クリスマスパーティーの献金を社会福祉協議会に寄付されました。



ハワイ(三)

川崎一幸

で、心からレジーヤを愛する風がみられ、海がみられ、海外旅行の価値感も二倍おもしろい。道路をいはいやけもの・日用品・衣類・果物・太平洋地域に産する民芸品の店が軒をたつた。東京浅草の仲見世、大阪の新世界といった庶民界といった庶民界のなみか、夜間と朝の、旅行者がそぞろ歩きしながら、買物や見物

を愛している。至極日本人が多いことであつて、買物にもさして不自由はないが、ドル換算がややこしい。

一 友ワイキキの浜辺は白砂のなまきが二キロも続き、太陽が昇る時期になると、日本の梅雨の夕暮りに似る。思い思いの恰好で南国の太陽を迎える。そこは国際的の太陽を迎える。そこは国際的の太陽を迎える。そこは国際的の太陽を迎える。

津奈木

発行所 津奈木公民館
津奈木町 津奈木町
電話(代表115番) 北 北
編集人 岡松 北
印刷所 緒方 通
印刷所 八代 市
電話(八代) 3117番



津奈木町長 鶴田宣尊



津奈木町議会議長 福村広人

お目出度うございます。今や、津奈木町の人口が六千三百となり、この事実を正視して、町民二同一心一体となつて、仲よく

協力して下さるよう、年頭にあたりお願い申し上げます。さて、一年の計は元日にせよと申します。本年は次の通りの計画によって進みたいと思つてい

一、工場の誘致
これは本年最大の希望でありまして、今年こそは希望を達成したいと思つてい

二、河川の整備
津南橋から下流は現在工事をやっています。これで洪水の危険も防げ、清潔にもなります。その他

三、公営住宅
これまで適当な家になつたため、苦勞と不便をしのいでいられた家族のために、公営住宅を建て



お目出度うございます。年頭、議長さんに会つてうかがつた話の一部を紹介いたします。まことに工場誘致を中心とまめてみました。舌たらずの点は筆者のせいであり、舌たらずの点は筆者のせいであり、舌たらずの点は筆者のせい

一、議長の挨拶
「議長は執行部の関係、議会と執行部がベツタリでは、議会はあつてないようなものだ、それと、何もかも自分の意

二、議長の挨拶
「議長は執行部の関係、議会と執行部がベツタリでは、議会はあつてないようなものだ、それと、何もかも自分の意

三、議長の挨拶
「議長は執行部の関係、議会と執行部がベツタリでは、議会はあつてないようなものだ、それと、何もかも自分の意

四、議長の挨拶
「議長は執行部の関係、議会と執行部がベツタリでは、議会はあつてないようなものだ、それと、何もかも自分の意



成人式

例によって一月四、五日に、正月に帰省した人たちを加えて、成人式をやりました。
丁度四日は雪、雪まで降り出したが、それでも百二十人が来てくれました。
夕食は幸町からの寄附をもとにして、婦人会の心づくしの折詰。
中学校体育館での「火の舞い」の壮観さ、フォークダンスなどの

楽しさは成人式の山。公民館に帰ってからの、同じクラスの集まりの話や歌はつきるころがない。無理に床につかせても、寝床の中の話はつきない。

雪の上のラジオ体操、川原のハングウに酔った、記念額、神前で成人の報告と誓い、これら二日にわたる成人式の「コマ」コマは一生忘れ得ぬことであろう。
熊日紙は橋元記者をやって「追跡する」により上げ、一月十一日に広く大空へのせた。
祝電、成人式後に着いたもの、衆議院議員園田 直氏

明るい話題

熊日緑のリボン賞など

熊日緑のリボン賞をうけた
藤本万子さん(桜戸)
山田 順子さん(中尾)
下田 和恵さん(倉谷)
川野 久美さん(中尾)
成田 崇子さん(桜戸)
柳道 信江さん(新川)
水俣高校在学の大六人は諸君から、津奈木が九月一日から無人化されて、主人のいない駅舎が荒れるであろうと心配して、掃除を初めた。このことが認められて、第二十三回「熊日緑のリボン賞」ときまり、去る十二月二十六日、津南中卒であること。



11月27日の受賞式

- 門村 堅(水高年)
- 浜辺 弘(〃)
- 松本 豊(〃)
- 白浜哲郎(二年)

老人大学開設

意気さかなる年寄は、老人大学の呼びかけに、五十人の定員を超過して十一月二十八日入校、十二月八日には第一回目があった。一月から三月までも月一日宛お話を聞くことと予定されている。その日も聞きたけでなく軽いゲーム、レクリエーションが組まれている。なお見学旅行も計画してある。
.....
四十五年度は、早くと思ひながら、十一月からしか開けなかつたが、これからは引つづいて開こうとになっている。
学級長は永松老人会長である。



学校便り

〔津奈木小学校〕
○発明展で「熊日賞」
五年生 松田砂代子、白坂貴子、芦浦えり子の三人でつくった「便利な画板」が入賞した。一枚の広い板を三つに折って、中に画用紙や絵具や筆や筆洗いを空に入れて持ちよくれたもの。
○健康優良児 呉表彰
六年 斎藤園子
○雑巾一寄贈
大泊老人クラブより五十枚 松田トキ子(浜崎)五十枚 広瀬正津留(〃)五十枚
○津奈木駅の清掃
浜崎子供会が日曜毎に清掃している。
○樹木の寄贈
田上義雄氏(内野)一つ葉日本山崎直次郎氏(古中尾)一つ葉 齊藤伍助氏(町中)草花苗三百 千々岩静氏(桜戸)鯉四匹
○クリスマスプレゼント
水俣市 今村大喜氏より特殊学級に金一封
〔平国小学校〕
福浦から通学する平国小学校の児童は、竹の迫の近道を通ると距離も四分の一になる。しかにかやがおおいかぶり、大きい石が出て歩きにくい。雨の日などは、道が川になり、子供はビしょぬれになっていた。見かねた福浦の福田益雄さん(39)は一日かかって、かやを切り払い、石をとり除いて、通りよい道にされた。
吉野鶴さん、吉野順さんは、給食をたのしくしてやろうと、たくさんのみかんと平国小学校に寄贈された。
野崎節子さんは、平国小学校校庭のトラックの目隠しにする白い磚子(がいし)を寄贈された。
〔津南中学校〕
津南中学校三年一組で、東バキスタン災害の援助をしようとする。募金をこのほど、総額一〇一円どろにか集まりました。できれば、学校全部を集めた方が良かったのですが残念です。今後、こういった災害があったら、皆さんで協力しようと思えます。



文芸

肥後狂句



〔順不同〕
えすらしか男女の区別をつかかん人 健男 くらび
そるもよか俺が議員で君ア区長 三澄 健男
そるもよか種アアてから貰いだす 敬坊 三澄
えすらしか炬燵の中で足やらす 岡本 健男
えすらしか蛇も百足もげじくも 健男 健男
そるもよか酒も煙草もやむるなら 健男 健男
そるもよか初詣りしてから墓参り 典次 健男
えすらしか六十すぎの厚化粧 三澄 健男
にこにこそのがもうけの第一歩 典次 健男
にこにこポーナス袋の厚かった 三澄 健男
にこにこ結婚許可の下りたふう 三澄 健男
にこにこ何云われてんはるかかん 三澄 健男
にこにこ雷親父も元日たい 三澄 健男
にこにこ雷親父も元日たい 三澄 健男
こやらしか顔に似合わん声出さす 健男 健男
にこにこ恵比須大黒候補者 健男 健男
えすらしか色気話の下りすぎ 健男 健男
えすらしか年甲斐も無ア厚化粧 健男 健男
そるもよかばってんおてもに似合うどか 健男 健男
えすらしか酔いアア手差ししやつて 健男 健男
そるもよかたまにヤア嬢が上になる 健男 健男
そるもよか正月アかつたら返へろ 健男 健男
えすらしか女湯で知つて 健男 健男

えすらしか逢いさかすれば手やらす 岡本 くらび
そるもよかあるもよかてち特売場 岡本 くらび
そるもよか休耕した上銭もろう 岡本 健男
えすらしかこぎゃん所エ小便して 岡本 健男
そるもよか踊るまア道はってかす 岡本 健男
えすらしか勧進どんの茶椀だろ 岡本 健男
そるもよか嫌われんうち隠居しゅう 岡本 健男
にこにこ念願の嫁貰わした 岡本 健男
にこにこ念願の嫁貰わした 岡本 健男
〔十勝逆順〕
えすらしか頭は禿けても手は早ア 溝口くらび
そるもよか別々暮らしてきやア見ゆるか 竹永吞牛
えすらしか私や後嫁女じやアありまっせん 岡松 健男
えすらしか何返注射仕直すか 藤本かたつむり 健男
えすらしか娘の如たる着物きて 岡本 清 健男
えすらしか八十婆アのアイシヤド 岡本 健男
そるもよか他人の飯も喰うて見い 松本健男 健男
そるもよか酒で話のつくとなら 吉川敬坊 健男
えすらしか猫なで声で近寄らす 農中三澄 健男

和歌 初春

竹永吞牛
○新年の賀状届けに配達はかばん背負いて坂を上りぬ
○成人式晴着飾りて乙女は歩きなやめり雪の道
○初詣でやしろの森は静かなりかしの音にこぼれし
○一年に一度の賀状取りて友の消息知るエのでき
○朝あけの雲を太陽赤くそめよ新年の門出を祝う
鶴田和子
○年男と意気込みおれようたねの夫の白髪は自立してふそぬ
○冬枯れにひとまわしそ紅みかんの数少ないればいとつかしき

大関 荒滝五太夫伝 (四)

林田義人



私は出水川の出身地を調査したいと思つて、たぶん、出水川だから出水市ではなからうかと、先ず出水市役所の知人を訪ねました。手がかりがありませんでした。そのかわり名義の小川福太郎氏を紹介されたので、早速同氏を訪ねたところ、正しく出水川は出水市米津の出身であることがわかりました。そして出水市にも記され、荒滝のことも出ています。しかし、荒滝が前頭筆頭で、出水川は小結と荒滝の上位になっているのがおかしいと思つて、司家に行つて調べてもらったところ、ある時点ではずであつたかもしれぬが荒滝が引退前は前頭筆頭に下がり、そのころ出水川は最盛で小結であつたかもしれない。彼は関脇まで昇進し安永年間番付から消えていふることでした。

水俣高校校定時に商業科新設さる

四十六年四月より水俣高校校定時に商業科が新設され、普通科は募集を停止された。本年度募集定員は商業科四十名、衛生看護科四十名である。詳細は学校に聞いてください。
願書 二月四日～十日
試験 三月十日～十一日